平成１９年３月期　第３四半期財務・業績の概況（連結）

平成１９年１月30日

会　社　名　　株式会社　大光銀行　　（ＪＡＳＤＡＱ・コード番号：８５３７）
（URL　http://www.taikobank.jp/）
問合せ先　代表者役職・氏名　取　締　役　頭　取　　中 島　富 雄　　TEL(0258)-36-4111
　　責任者役職・氏名　取締役金融財務部長　　岩 崎　道 雄

本開示資料に記載する数値は、監査法人による監査を受けておりません。

１．四半期財務情報の作成等に係る事項

(1)　会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　　：有
　内容は添付資料５頁の【第３四半期財務情報作成のための基本となる事項】に記載しております。
(2)　最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　　：無
(3)　連結及び持分法の適用範囲の異動の有無　　：有

２．平成19年３月期　第３四半期財務・業績の概況（平成18年４月１日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円　　%	百万円　　%	百万円　　%
19年３月期第３四半期	21,121　(13.9)	4,168　(10.9)	2,496　(11.9)
18年３月期第３四半期	18,550　(△1.1)	3,760　(40.7)	2,231　(△21.2)
（参考）18年３月期	24,551　(△1.3)	2,791　(1.7)	1,784　(△26.3)

	１株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益
	円　　銭	円　　銭
19年３月期第３四半期	24　15	―
18年３月期第３四半期	21　58	―
（参考）18年３月期	17　03	―

（注）経常収益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第３四半期の経営成績につきまして、連結経常収益は前年同期比25億円増収の211億円です。連結経常収益、連結経常費用は、有価証券(債券)の償還益を原資として売却損失を伴う保有債券の入替を実施したこと等により、その他業務収益が前年同期比15億円増加、その他業務費用が前年同期比16億円増加しました。有価証券利息配当金の増加等により連結第３四半期純利益は前年同期比２億円増加の24億円となりました。　平成19年３月期の当期純利益については、概ね計画どおりの利益を見込んでおります。

（２）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　　銭
19年３月期第３四半期	1,229,467	62,815	5.1	605　62
18年３月期第３四半期	1,218,273	61,892	5.1	598　63
（参考）18年３月期	1,217,857	60,162	4.9	581　71

当第３四半期における財政状態（連結）につきましては、総資産１兆2,294億円（前年同期比111億円増加）、純資産は628億円となりました。主要科目につきましては、貸出金8,010億円（前年同期比91億円増加）、有価証券3,538億円（前年同期比160億円増加）預金１兆1,436億円（前年同期比119億円増加）となりました。

(注)「自己資本比率」は(四半期末純資産の部合計－四半期末少数株主持分)を四半期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第14条の２の規程に基づき自己資本比率の基準を定める件」(平成５年３月31日付大蔵省告示第55号)に基づいて算出する連結自己資本比率ではありません。

３．平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

平成 19 年 3 月期の連結業績予想につきましては平成 18 年 11 月 22 日公表の数値から変更はありません。

（参考）

	経 常 収 益	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通　　期	27,400	3,860	2,150

※　上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】　　株式会社　大光銀行

比較四半期 連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	当四半期末（平成19年3月期第3四半期末）（A）		前年同四半期末（平成18年3月期第3四半期末）（B）		比較 (A)-(B)	（参考）前連結会計年度末（平成18年3月期末）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
（資産の部）							
現金預け金	26,493	2.15	41,791	3.43	△15,298	57,663	4.73
コールローン及び買入手形	25,000	2.03	26,000	2.13	△1,000	5,000	0.41
買入金銭債権	1,069	0.09	1,760	0.14	△691	1,456	0.12
商品有価証券	149	0.01	201	0.02	△52	560	0.05
金銭の信託	3,001	0.24	3,982	0.33	△981	3,965	0.33
有価証券	353,850	28.78	337,816	27.73	16,034	334,830	27.49
貸出金	801,062	65.16	791,921	65.00	9,141	799,219	65.63
外国為替	1,616	0.13	1,571	0.13	45	1,412	0.12
その他資産	8,159	0.66	4,222	0.35	3,937	3,285	0.26
動産不動産	-	-	15,528	1.27	-	16,658	1.37
有形固定資産	14,516	1.18	-	-	-	-	-
無形固定資産	1,571	0.13	-	-	-	-	-
繰延税金資産	2,529	0.21	2,647	0.22	△118	3,932	0.32
支払承諾見返	4,143	0.34	4,511	0.37	△368	3,146	0.26
貸倒引当金	△13,697	△1.11	△13,681	△1.12	△16	△13,274	△1.09
資産の部合計	1,229,467	100.00	1,218,273	100.00	11,194	1,217,857	100.00
（負債の部）							
預金	1,143,634	93.01	1,131,687	92.90	11,947	1,135,013	93.20
コールマネー及び売渡手形	1,191	0.10	1,062	0.09	129	1,057	0.09
借用金	2,000	0.16	-	-	2,000	-	-
外国為替	1	0.00	0	0.00	1	0	0.00
その他負債	7,141	0.58	10,530	0.86	△3,389	9,437	0.77
賞与引当金	369	0.03	372	0.03	△3	759	0.06
役員賞与引当金	11	0.00	-	-	11	-	-
退職給付引当金	5,630	0.46	5,507	0.45	123	5,583	0.46
再評価に係る繰延税金負債	2,527	0.21	2,527	0.21	-	2,527	0.21
支払承諾	4,143	0.34	4,511	0.37	△368	3,146	0.26
負債の部合計	1,166,651	94.89	1,156,199	94.91	10,452	1,157,525	95.05
（少数株主持分）							
少数株主持分	-	-	181	0.01	-	168	0.01
（資本の部）							
資本金	-	-	10,000	0.82	-	10,000	0.82
資本剰余金	-	-	8,209	0.67	-	8,209	0.67
利益剰余金	-	-	34,123	2.80	-	33,677	2.77
土地再評価差額金	-	-	2,327	0.19	-	2,327	0.19
その他有価証券評価差額金	-	-	7,378	0.61	-	6,098	0.50
自己株式	-	-	△147	△0.01	-	△149	△0.01
資本の部合計	-	-	61,892	5.08	-	60,162	4.94
負債、少数株主持分及び資本の部合計	-	-	1,218,273	100.00	-	1,217,857	100.00
（純資産の部）							
資本金	10,000	0.81	-	-	-	-	-
資本剰余金	8,209	0.67	-	-	-	-	-
利益剰余金	35,633	2.89	-	-	-	-	-
自己株式	△153	△0.01	-	-	-	-	-
株主資本合計	53,690	4.36	-	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	6,588	0.54	-	-	-	-	-
土地再評価差額金	2,327	0.19	-	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	8,915	0.73	-	-	-	-	-
少数株主持分	210	0.02	-	-	-	-	-
純資産の部合計	62,815	5.11	-	-	-	-	-
負債及び純資産の部合計	1,229,467	100.00	-	-	-	-	-

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式会社　大光銀行

比較四半期 連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	当四半期（平成19年3月期 第3四半期）（A）		前年同四半期（平成18年3月期 第3四半期）（B）		比較 (A)－(B)	（参考）前連結会計年度（平成18年3月期）（要約）	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	金額	百分比
経常収益	21,121	% 100.00	18,550	% 100.00	2,571	24,551	% 100.00
資金運用収益	16,771		15,881		890	21,194	
（うち貸出金利息）	(13,847)		(13,765)		(82)	(18,273)	
（うち有価証券利息配当金）	(2,804)		(2,042)		(762)	(2,824)	
役務取引等収益	2,068		1,838		230	2,394	
その他業務収益	1,799		275		1,524	298	
その他経常収益	482		555		△73	664	
経常費用	16,952	80.26	14,789	79.73	2,163	21,760	88.63
資金調達費用	673		287		386	380	
（うち預金利息）	(619)		(257)		(362)	(336)	
役務取引等費用	1,330		1,320		10	1,842	
その他業務費用	1,653		21		1,632	40	
営業経費	10,869		11,166		△297	15,375	
その他経常費用	2,424		1,994		430	4,121	
経常利益	4,168	19.74	3,760	20.27	408	2,791	11.37
特別利益	69	0.33	130	0.70	△61	340	1.39
特別損失	55	0.26	22	0.12	33	127	0.52
税金等調整前第3四半期（当期）純利益	4,183	19.81	3,869	20.85	314	3,004	12.24
法人税、住民税及び事業税	1,644	7.79	1,573	8.48	71	1,168	4.76
少数株主利益	42	0.20	64	0.35	△22	51	0.21
第3四半期（当期）純利益	2,496	11.82	2,231	12.02	265	1,784	7.27

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期 連結株主資本等変動計算書 （自 平成18年4月1日　至 18年12月31日） （単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	10,000	8,209	33,677	△149	51,737
第3四半期連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△516		△516
役員賞与			△23		△23
第3四半期(当期)純利益			2,496		2,496
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の第3四半期連結会計期間中の変動額(純額)					
第3四半期連結会計期間中の変動額合計		0	1,956	△3	1,953
平成18年12月31日残高	10,000	8,209	35,633	△153	53,690

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	6,098	2,327	8,425	168	60,331
第3四半期連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△516
役員賞与					△23
第3四半期(当期)純利益					2,496
自己株式の取得					△3
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の第3四半期連結会計期間中の変動額(純額)	489		489	41	530
第3四半期連結会計期間中の変動額合計	489		489	41	2,484
平成18年12月31日残高	6,588	2,327	8,915	210	62,815

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期 連結剰余金計算書（平成 18 年 3 月期第 3 四半期）

（単位：百万円）

科　　目	前年同四半期末 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	（参　考） 前連結会計年度末 （平成 18 年 3 月期）
（資本剰余金の部）		
資本剰余金期首残高	8,209	8,209
資本剰余金増加高	0	0
自己株式処分差益	0	0
資本剰余金第 3 四半期末(期末)残高	8,209	8,209
（利益剰余金の部）		
利益剰余金期首残高	32,417	32,417
利益剰余金増加高	2,246	1,799
土地再評価差額金取崩額	15	15
第 3 四半期（当期）純利益	2,231	1,784
利益剰余金減少高	540	540
配当金	516	516
役員賞与	23	23
利益剰余金第 3 四半期末(期末)残高	34,123	33,677

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【第３四半期財務情報作成のための基本となる事項】

当行は、中間（連結）財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続を採用して、当第 3 四半期業績の概況を作成しております。

［簡便な手続きの内容］

１．貸倒引当金の算定基準

(1)　大口上位 30 社について、18 年 9 月期中間決算期以後の増減を勘案しております。

(2)　一般貸倒引当金について、18 年 9 月期中間決算期に適用した貸倒実績率等に基づき計上しております。

２．法人税等の計上基準

当第 3 四半期の税金費用については、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しており、法人税等調整額は連結損益計算書「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

【表示方法の変更】

「銀行法施行規則」（昭和 57 年大蔵省令第 10 号）別紙様式が「無尽業法施行細則等の一部を改正する内閣府令」（内閣府令第 60 号平成 18 年 4 月 28 日）により改正され、平成 18 年 4 月 1 日以後開始する事業年度から適用されることになったこと等に伴い、以下のとおり表示を変更しております。

(四半期連結貸借対照表)

(1)　負債の部の次に計上していた「少数株主持分」は純資産の部に表示しております。

(2)　「動産不動産」は「有形固定資産」「無形固定資産」又は「その他資産」に区分して表示しております。

(3)　「その他資産」に含めて表示していたソフトウェアは、「無形固定資産」に含めて表示しております。

【セグメント情報】

１．事業セグメント

連結会社は銀行業以外にクレジットカード業等を営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

２．所在地別のセグメント情報

在外子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

３．国際業務経常収益

【当第３四半期連結会計期間（自平成 18 年４月１日　至平成 18 年 12 月 31 日）】

	金額　　(百万円)
Ⅰ 国際業務経常収益	2,483
Ⅱ 連結経常収益	21,121
Ⅲ 国際業務経常収益の連結経常収益に占める割合(%)	11.76

(注) 1．一般企業の海外売上高に代えて、国際業務経常収益を記載しております。
2．国際業務経常収益は、国内での外貨建諸取引における諸取引に係る経常収益(ただし、連結会社間の内部経常収益を除く。)であります。

【前第３四半期連結会計期間（自平成 17 年４月１日　至平成 17 年 12 月 31 日）】
【前 連 結 会 計 年 度（自平成 17 年４月１日　至平成 18 年　３月 31 日）】

国際業務経常収益が、連結経常収益の１０%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

【参考：単体情報】　　株式会社　大光銀行

比較四半期 貸借対照表

（単位：百万円）

科目	当四半期末（平成19年3月期第3四半期末）（A）		前年同四半期末（平成18年3月期第3四半期末）（B）		比較（A）-（B）	（参考）前事業年度末（平成18年3月期末）（要約）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
（資産の部）							
現金預け金	26,493	2.16	41,782	3.43	△15,289	57,656	4.74
コールローン	25,000	2.03	26,000	2.14	△1,000	5,000	0.41
買入金銭債権	1,069	0.09	1,760	0.14	△691	1,456	0.12
商品有価証券	149	0.01	201	0.02	△52	560	0.05
金銭の信託	3,001	0.24	3,982	0.33	△981	3,965	0.33
有価証券	353,769	28.79	337,882	27.75	15,887	334,724	27.49
貸出金	801,067	65.20	791,938	65.04	9,129	799,166	65.66
外国為替	1,616	0.13	1,571	0.13	45	1,412	0.12
その他資産	7,158	0.58	3,260	0.27	3,898	2,480	0.20
動産不動産	-	-	15,516	1.27	-	16,646	1.37
有形固定資産	14,514	1.18	-	-	-	-	-
無形固定資産	1,569	0.13	-	-	-	-	-
繰延税金資産	2,397	0.20	2,481	0.20	△84	3,800	0.31
支払承諾見返	4,143	0.34	4,511	0.37	△368	3,146	0.26
貸倒引当金	△13,281	△1.08	△13,242	△1.09	△39	△12,902	△1.06
資産の部合計	1,228,668	100.00	1,217,645	100.00	11,023	1,217,113	100.00
（負債の部）							
預金	1,143,662	93.08	1,131,719	92.94	11,943	1,135,043	93.25
コールマネー及び売渡手形	1,191	0.10	1,062	0.09	129	1,057	0.09
借用金	2,000	0.16	-	-	2,000	-	-
外国為替	1	0.00	0	0.00	1	0	0.00
その他負債	6,666	0.54	10,028	0.82	△3,362	8,975	0.74
賞与引当金	367	0.03	370	0.03	△3	755	0.06
役員賞与引当金	11	0.00	-	-	11	-	-
退職給付引当金	5,619	0.46	5,496	0.45	123	5,572	0.46
再評価に係る繰延税金負債	2,527	0.20	2,527	0.21	-	2,527	0.21
支払承諾	4,143	0.34	4,511	0.37	△368	3,146	0.26
負債の部合計	1,166,189	94.91	1,155,716	94.91	10,473	1,157,079	95.07
（資本の部）							
資本金	-	-	10,000	0.82	-	10,000	0.82
資本剰余金	-	-	8,209	0.67	-	8,209	0.67
利益剰余金	-	-	34,161	2.81	-	33,548	2.76
土地再評価差額金	-	-	2,327	0.19	-	2,327	0.19
その他有価証券評価差額金	-	-	7,378	0.61	-	6,098	0.50
自己株式	-	-	△147	△0.01	-	△149	△0.01
資本の部合計	-	-	61,929	5.09	-	60,034	4.93
負債及び資本の部合計	-	-	1,217,645	100.00	-	1,217,113	100.00
（純資産の部）							
資本金	10,000	0.81	-	-	-	-	-
資本剰余金	8,209	0.67	-	-	-	-	-
利益剰余金	35,506	2.89	-	-	-	-	-
自己株式	△153	△0.01	-	-	-	-	-
株主資本合計	53,563	4.36	-	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	6,588	0.54	-	-	-	-	-
土地再評価差額金	2,327	0.19	-	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	8,915	0.73	-	-	-	-	-
純資産の部合計	62,479	5.09	-	-	-	-	-
負債及び純資産の部合計	1,228,668	100.00	-	-	-	-	-

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式会社　大光銀行

比較四半期 損益計算書

（単位：百万円）

科　目	当四半期（平成19年3月期 第3四半期）（A）		前年同四半期（平成18年3月期 第3四半期）（B）		比　較 （A）-（B）	（参 考）前事業年度（平成18年3月期）（要 約）	
	金　額	百分比	金　額	百分比	金　額	金　額	百分比
		%		%			%
経常収益	20,798	100.00	18,241	100.00	2,557	24,141	100.00
資金運用収益	16,626		15,726		900	20,988	
（うち貸出金利息）	(13,704)		(13,611)		(93)	(18,069)	
（うち有価証券利息配当金）	(2,805)		(2,043)		(762)	(2,824)	
役務取引等収益	1,858		1,743		115	2,272	
その他業務収益	1,857		218		1,639	225	
その他経常収益	455		553		△98	656	
経常費用	16,736	80.47	14,492	79.45	2,244	21,553	89.28
資金調達費用	672		286		386	379	
（うち預金利息）	(619)		(257)		(362)	(336)	
役務取引等費用	1,320		1,344		△24	1,829	
その他業務費用	1,652		18		1,634	37	
営業経費	10,798		11,064		△266	15,277	
その他経常費用	2,292		1,778		514	4,029	
経常利益	4,061	19.53	3,749	20.55	312	2,587	10.72
特別利益	69	0.33	130	0.72	△61	340	1.41
特別損失	55	0.26	22	0.12	33	127	0.53
税金等調整前第3四半期（当期）純利益	4,076	19.60	3,858	21.15	218	2,800	11.60
法人税、住民税及び事業税	1,578	7.59	1,557	8.54	21	1,111	4.60
第3四半期（当期）純利益	2,498	12.01	2,300	12.61	198	1,688	7.00

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期 株主資本等変動計算書 （自 平成18年4月1日　至 18年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
平成18年3月31日残高	10,000	8,208	0	8,209	1,791
第3四半期会計期間中の変動額					
剰余金の配当					
役員賞与					
第3四半期(当期)純利益					
自己株式の取得					
自己株式の処分			0	0	
株主資本以外の項目の第3四半期会計期間中の変動額(純額)					
第3四半期会計期間中の変動額合計			0	0	
平成18年12月31日残高	10,000	8,208	1	8,209	1,791

	株主資本				
	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年3月31日残高	21,000	10,757	33,548	△149	51,608
第3四半期会計期間中の変動額					
剰余金の配当		△516	△516		△516
役員賞与		△23	△23		△23
第3四半期(当期)純利益		2,498	2,498		2,498
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分				0	0
株主資本以外の項目の第3四半期会計期間中の変動額(純額)					
第3四半期会計期間中の変動額合計		1,957	1,957	△3	1,954
平成18年12月31日残高	21,000	12,715	35,506	△153	53,563

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	6,098	2,327	8,425	60,034
第3四半期会計期間中の変動額				
剰余金の配当				△516
役員賞与				△23
第3四半期(当期)純利益				2,498
自己株式の取得				△3
自己株式の処分				0
株主資本以外の項目の第3四半期会計期間中の変動額(純額)	489		489	489
第3四半期会計期間中の変動額合計	489		489	2,444
平成18年12月31日残高	6,588	2,327	8,915	62,479

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成 19 年 3 月期　第 3 四半期財務・業績説明資料

1．損益状況（単体）

■　当行の 10 年・20 年先に向けての基礎固めとして、『自主健全経営を貫き地域とともに発展する』ことを目標とする第 7 次中期経営計画(計画期間:平成 18 年 4 月～平成 21 年 3 月)を当期よりスタートさせております。
■　当第 3 四半期の経営成績につきまして、経常利益は 40 億円となり前年同期比 3 億円の増益です。貸出金利息の増加を上回る預金利息の増加がありましたが、有価証券利息配当金の増加等により資金利益は前年同期比 5 億円の増加、役務取引等利益の増加、人件費を主体とする経費の減少により第 3 四半期純利益は 1 億円増加の 24 億円となりました。
■　平成 19 年 3 月期の純利益については、概ね計画どおりの利益を見込んでおります。

（単位：百万円）

	平成 19 年 3 月期 第 3 四半期　(A)	平成 18 年 3 月期 第 3 四半期　(B)	比　較 (A)－(B)	(参　考) 平成 19 年 3 月期 予　想
業務粗利益 （除く国債等債券損益）	16,697 (16,504)	16,039 (15,856)	658 (648)	
資金利益	15,953	15,440	513	
役務取引等利益	537	399	138	
その他業務利益 （うち国債等債券損益）	205 (192)	200 (183)	5 (9)	
経費(△)	10,389	10,455	△66	
人件費(△)	5,863	6,075	△212	
物件費(△)	4,030	3,859	171	
税金(△)	494	521	△27	
業務純益（一般貸倒引当金繰入前） （除く国債等債券損益）	6,308 (6,115)	5,583 (5,400)	725 (715)	
一般貸倒引当金繰入額(△)	362	1,341	△979	
業務純益	5,946	4,242	1,704	7,400
臨時損益	△1,884	△492	△1,392	
うち不良債権処理額(△)	1,678	124	1,554	
うち株式関係損益	△103	47	△150	
経常利益	4,061	3,749	312	3,860
特別損益	14	108	△94	
税引前第３四半期（当期）純利益	4,076	3,858	218	
第３四半期(当期)純利益	2,498	2,300	198	2,170

(注) 1 .記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2 .平成 19 年 3 月期予想は平成 18 年 11 月 22 日に公表したものです。

２．「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」

（連結）　（参考）　（単位：億円）

	平成 18 年 12 月末	平成 17 年 12 月末	平成 18 年 3 月末（実績）
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	79	100	96
危険債権	201	199	187
要管理債権	51	50	55
債権額合計	332	350	338
不良債権比率	4.11%	4.37%	4.21%

（単体）　（参考）　（単位：億円）

	平成 18 年 12 月末	平成 17 年 12 月末	平成 18 年 3 月末（実績）
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	76	97	94
危険債権	201	199	187
要管理債権	51	50	55
債権額合計	329	347	336
不良債権比率	4.09%	4.35%	4.18%

（注）上記の各第 3 四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第 4 条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき連結会計年度末に開示する計数とは異なるため、計数は連続しておりません。

１．各第 3 四半期末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の金額は、それぞれ各年 9 月末時点における金額（債務者区分（※）残高）をベースとし、各年 9 月末から 12 月末までに倒産、不渡り、経営破綻等の客観的な事実があった債務者について、当行の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分が下方に変更になったと認められる債務者に対する債権額を新たに加算、または「危険債権」を減額し「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」を加算し、回収額を減額しております。

※債務者区分との関係　：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）
危険債権（破綻懸念先の債権）
要管理債権（要注意先のうち、利払いが 3 ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

2．　各第 3 四半期末の「要管理債権」の金額は、同様に、各年 9 月末時点における金額をベースとし、同年 9 月末から 12 月末の間に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち①新たに 3 ヵ月以上延滞となった債権②新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に変更になった金額・回収額を減額しております。

３．時価のある有価証券の評価差額（連結）

○　評価差額

（単位：億円）　（参考）　（単位：億円）

	平成 18 年 12 月末			平成 17 年 12 月末				平成 18 年 3 月末（実績）			
	取得原価	時価	評価差額	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	3,033	3,144	110	3,074	123	139	15	3,002	102	141	39
株式	56	104	48	103	53	53	0	104	53	53	0
債券	2,673	2,664	△9	2,597	2	15	13	2,528	△32	4	37
その他	304	375	71	372	68	70	2	369	81	83	2

（注）1.「評価差額」及び「含み損益」は帳簿価格（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。
2.　有価証券のほか、買入金銭債権中の信託受益権を含めております。
3.　なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。

（単位：億円）　（参考）　（単位：億円）

	平成 18 年 12 月末			平成 17 年 12 月末				平成 18 年 3 月末（実績）			
	帳簿価格	時価	含み損益	帳簿価格	含み損益	うち益	うち損	帳簿価格	含み損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	325	316	△8	268	△4	1	5	295	△9	1	11

４.デリバティブ取引（連結）

1.　取引の状況に関する事項

通貨関連取引中の為替予約は通常の実需取引に基づく取引であります。

2.　取引の時価等に関する事項

(1)　金利関連取引

該当ありません。

(2)　通貨関連取引

（単位：億円）　（参考）　（単位：億円）

区分	種類	平成 18 年 12 月末			平成 17 年 12 月末			平成 18 年 3 月末（実績）		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	為替予約									
	売建	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	買建	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	-	1	0	-	0	0	-	1	0

（注）1.　上記取引については時価評価を行い、評価損益を連結損益計算書に計上しております。

2.　時価の算定

割引現在価値により算定しております。

(3)　株式関連取引

該当ありません。

(4)　債券関連取引

該当ありません。

(5)　商品関連取引

該当ありません。

(6)　クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

５．預金、貸出金の残高（単体）

（単位：億円）　（参考）　（単位：億円）

	平成 18 年 12 月末	平成 17 年 12 月末	平成 18 年 3 月末（実績）
預金（末残）	11,436	11,317	11,350
うち県内預金	10,121	10,016	10,029
うち個人預金	8,460	8,594	8,479
貸出金（末残）	8,010	7,919	7,991
うち県内貸出金	6,465	6,368	6,431
うち個人ローン	2,466	2,199	2,475

６．預かり資産（末残）の状況（単体）

（単位：億円）　（参考）　（単位：億円）

	平成 18 年 12 月末	平成 17 年 12 月末	平成 18 年 3 月末（実績）
預かり資産	1,038	700	787
うち投資信託	497	338	380
うち公共債	425	300	339
うち生命保険	95	58	64
うち外貨預金	18	3	3

以　上